



IAU分科会から現状報告

■ IAU分科会 新会員選考が終了

- 正会員2名、ジュニア会員1名がIAUで審査・承認された。（ IM 8069 Haruhisa IJIMA、IM 8099 Kotomi TANIGUCHI、JM 8243 Tetsuro ASANO ）

■ 学術会議 **国際対応戦略立案分科会** から調査が入り、対応中

- ① 国内関係学協会を列举してください。10以上ある場合は、代表的な10団体まで記載ください。
- ② ①の団体と貴日本学術会議加入国際学術団体国内対応分科会との間でどのような情報共有、コミュニケーションをとられているのか御教示ください。
- ③ IAUへは他国のように天文学に関する**国内代表組織(大学共同利用機関国立天文台又は日本天文学会など)**が加盟すれば足るのではないか。日本学術会議が代表して加入する経緯及び必要性についてご教示ください。
- ④ 調査票「国際学術団体における最近のトピック」と「国際学術団体が対応する分野における学術の進歩への貢献」について、具体的にいつの事例なのか、また、そのトピックや事例によって世の中がどういった影響をうけ得るのか具体的にご教示ください。